



大団円

～校長室より～

本年度の教育活動も残り少なくなり、「久玉っ子」一人一人の成長及び「久玉小」職員組織が指導したことと成果と課題を確認する時期となりました。その視点は二つです。

○指導したことが「久玉っ子」の態度・行動にあらわれているか。
○各種の調査結果における数字であらわれているか。

保護者の皆様にもお子様一人一人の成長の様子とともに「久玉小」職員の指導のあり方を評価いただきました。今後の「久玉っ子」育成に生かす貴重な資料が得られ、たいへん喜んでいきます。集計結果を分析・考察し、学校と

成果と課題を共有する
指導の共通実践につなぐ

家庭（地域）とがバランスよく指導にあたることであれば、と考えているところですが、学校（私たち教職員集団）では、なんとと言っても一人一人の子どもに「学力」をつけなければなりません。授業で、学力充実タイム（ぐんぐんたいむ）で、そして放課後等の自由時間を、使って指導と支援を行っています。

特に本年度は、国語・算数の時間を中心に授業時間に可能な限り複数の職員（ティーム・テイミング）で指導にあたり、二月下旬に実施した熊本県学力調査でもはつきりあらわれていたように思います。二月中旬に行いました標準学力検査でも良好な結果が出るもの、知識や技能は、授業中に学習しただけで身につくものではありません。先

先日は「夢・あまくさ、体験講話」をしてくださり、ありがとうございました。私は今まで天草の良さをあまり知りませんでした。しかし、戸田さんのお話を聞いて、天草の自然、伝統、人々の優しさを知ることができました。また、キャビンアテンダントのお仕事の内容を知ることができました。私も助産師になりたいという夢があります。その夢に向かって、これからも努力していきたいです。今日は本当にありがとうございました。（6年児童）

「夢・あまくさ、体験講話」の時は、お忙しい中、私たちのためにいらしてくださり、ありがとうございました。今回の講話で私は、いつかきつと夢がかなうことなどを学ぶことができました。私は将来介護士になりたいと思っています。そのために今回、戸田さんから学んだことを生かし、何事にもコツコツ取り組んで将来へつないでいきたいです。ありがとうございました。（6年児童）

【講師の方の言葉】
「私は中学の時、キャビンアテンダントという仕事があることを先生から教えてもらい、それからこの仕事を意識するようになりました。」
「家の仕事を継ぎたい、発明家になりたい、学校の先生になりたい、自分のまわりの人を見て将来の夢を決め、努力することはすごく大切なことです。」
「学校の勉強は私たち大人が毎日仕事をするのと同じことです。」
「ひとりぼっちの人はいません。大人になり社会でもひとりぼっちじゃないです。働く仲間がいます。」



【校訓】
やさしく
かしこく
すこやかに

平成28年2月25日
第38号

天草市立久玉小学校
学校通信
編集代表
校長 本田勝則

いろいろな人の人生に学ぶ
「夢・あまくさ、体験講話」
「薬物乱用防止教室」
新しい知識を学ぶ

久玉小には、いろいろな人の考えや人生や新しい知識を学ぶ機会があります。今週も「夢・あまくさ、体験講話」「薬物乱用防止教室（6年）」とプロフェッショナルのお話を直接聴く機会がありました。心にひびく講師の方の言葉を採擇しました。子どもたちの学びを想像してください。未来を生きる子どもたちの道標（みちしるべ）になると思います。

6年生と5年生の片付けもばっちり!

家庭（地域）とがバランスよく指導にあたることであれば、と考えているところですが、学校（私たち教職員集団）では、なんとと言っても一人一人の子どもに「学力」をつけなければなりません。授業で、学力充実タイム（ぐんぐんたいむ）で、そして放課後等の自由時間を、使って指導と支援を行っています。

特に本年度は、国語・算数の時間を中心に授業時間に可能な限り複数の職員（ティーム・テイミング）で指導にあたり、二月下旬に実施した熊本県学力調査でもはつきりあらわれていたように思います。二月中旬に行いました標準学力検査でも良好な結果が出るもの、知識や技能は、授業中に学習しただけで身につくものではありません。先

に述べたように、授業以外の場で繰り返し練習することによってさらに確かなものとなります。家庭での学習時間が定着している「久玉っ子」は、熊本県学力調査で大きな伸びを示していることが実証されました。

「久玉っ子」一人一人が学習に意欲的に取り組み、結果として基礎的・基本的な知識や技能等が確実に定着していくことができるよう、ご家庭と学校（教職員）とがさらに連携を深めてまいりましょう。



今日は本田校長先生が教員になって13478日目
そして、平成28年3月31日は13513日目

くたまたみついたあ!!

学校アンケート、お世話になっています。今、集計中ですが、あたたかい言葉をたくさんいただいています。ありがとうございます。

最高学年になり、自學も親に聞くこともなく、自分から取り組んでいましたし、学校準備（修学旅行の準備）など、親の手を借りることもなくなりました。すごく成長した1年間だったと感じました。学校生活もすごく楽しかったようです。先生方のおかげです。1年間ありがとうございました。久玉小でよかったです!

ホームページや「ともに」でいつも学級の様子を見せていただいています。毎日の子どもたちの様子がわかるので楽しみです。あいさつ等はよくできている子と全くしない子の差があるなど感じています。

学校開放で好きな時間に授業を見に行けるのがよかったです。久玉版SASUKE、おもしろい取組だと思えます。神や超神等ランク付けされ、子どもが意欲的に取り組んでいました。ノーテレビ・ノーゲームデーは最初はこんなものがあるんだ...と思っていましたが、自らテレビを消して、宿題や本読みに取り組んでいました。テレビを消すと、親子、兄弟の会話も自然と増える。折り紙や読み聞かせをしたり、すごくいい時間を過ごせました。

【講師の方の言葉】
「危険な薬物は、大麻、覚醒剤、シンナー、そして危険ドラッグです。特に危険ドラッグは注意です。分量や含有もバラバラなうえ、摂取で何が起こるか分からないものも多い。治療も難しい。」
「薬物乱用は都会の出来事ではありません。」
「脳の細胞は1回死ぬと再生しません。薬物は脳の細胞を破壊します。脳が萎縮します。」
「今から中学校、高校、就職や大学進学等、楽しいことがいっぱいあるのに全部台無しになってしまうことをセツタイしないでください。」

お忙しい中、私たちのために薬物のことについて教えてくださってありがとうございました。最近ニュースで覚醒剤のことを耳にしてとても驚きました。身近な人が薬物を使って警察に捕まってしまったり、まわりの人を巻き込んで事件を起こしたりすることがないように、私ももっと薬物のことを学び、薬物乱用をする人がいなくなるようにこれから努力していきたいです。本当にありがとうございました。（6年児童）

だれの言葉でしょう？

あまくさには
すばらしいものが
たくさんあります。
3年間いて、
一番すばらしいと
思ったのは
やさしい人々です。

（答えはこの通信の左下です）

これがだれの言葉か当てたらすこいですが、でも、ひよっとしたら子どもたちなら分かるかもかもしれません。聞いてみてください。あまくさに住む私たちがそのよさを感じようとしなないと、ふるさとのよさって見えてこないのかもかもしれません。改めてそのことに気づかせてもらった気がします。

ホームページならカラーで見ることができます！
URLは、 <http://es.higo.ed.jp/kutamaes/>

（2017） 田中 幸平 氏 監修（ANA SCA）